「訪問介護における実態調査」調査票

事業所名：

※　それぞれの設問で、最も当てはまる回答1つに〇をしてください。

調査⑴　訪問介護サービスを利用する高齢者の現状について

該当に〇

　　　ア　利用者の増減

①　増えていると感じる

②　減っていると感じる

③　変わらない

　　　イ　利用者の要介護度

①　高くなる傾向にあると感じる

②　低くなる傾向にあると感じる

　③　変わらない

　　　ウ　在宅で医療ケアを必要とする利用者

①　増えていると感じる

②　減っていると感じる

①～③とは別に記入

③　変わらない

※　どのような処置が多いか教えてください。

　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　エ　訪問介護員等の専門職でなくてもできる生活援助（買い物や掃除など）のサービス利用

①　増えていると感じる

②　減っていると感じる

①～③とは別に記入

③　変わらない

※　どのような生活援助が多いか教えてください。

　　　　　　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　オ　調査⑴について、感じておられること

（例：利用者家族の入院や入所志向が強くなっている　など）

調査⑵　山間地域（※）へのサービス提供について

　　　　※　この調査では、金城町、旭町、弥栄町、三隅町、桜江町を山間地域とします。）

　　　ア　山間地域に対するサービス提供の状況

　　　　①　何とか足りていると思う

　　　　②　全く足りていないと思う

　　　　③　分からない

　　　イ　貴事業における山間地域の利用者に対するサービス提供

　　　　①　行っている

　　　　②　行っていない

該当に〇

　　　ウ　上記イで①を選択した場合

　　　　　（サービス提供地域：金城町・旭町・弥栄町・三隅町・桜江町）

　　　　　（利用人数：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

直近実績

　　　エ　上記イで②を選択した場合、その理由

　　　　①　介護従事者の人数が足りないから

　　　　②　移動に時間がかかりすぎるから

　　　　③　利用者のニーズが合わないから

　　　　④　採算が取れないから

　　　　⑤　依頼がないから

　　　　⑥　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　オ　上記エで②、④を選択した場合

　　　　①　費用支援などがあれば、山間地域へのサービス提供を増やす考えがある

　　　　②　費用支援があったとしても、採算が取れないので山間地域へのサービス提供は難しい

　　　　③　そもそも費用支援の問題ではない

　　　　　　（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　カ　事業所から距離が片道20キロ以上ある利用者へのサービス提供

　　　　①　山間地域に対してサービス提供がある（人数：　　　　　）

　　　　②　山間地域ではないがサービス提供がある（人数：　　　　）

　　　　③　片道20キロを超える移動を伴うサービス提供はない

　　　キ　調査⑵について、感じておられること

（例：訪問介護に対する具体的支援内容　など）

調査⑶　介護従事者の確保と今後の事業運営の見通しについて

　　　ア　介護従事者の確保

①　十分確保できている

②　ある程度、確保できている

③　足りていない

　　　　④　どちらともいえない

　　　イ　上記アで③を選択された場合、考えられる理由

この設問は3つ選択

　　　　　※　最も当てはまる理由3つを順に選択

　1位　　　　2位　　　　3位

　　　　①　賃金が安いから

　　　　②　福利厚生面が弱いから

　　　　③　一人で訪問することは心理的ハードルが高いから

　　　　④　他業種の方が魅力があるから

　　　　⑤　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　ウ　今後の事業運営の見通し（予想）

　　　　①　今までと変わらずサービス提供できる

　　　　②　事業規模を縮小せざるを得ない

　　　　③　事業継続が難しくなる

④　廃業を検討する

　　　　⑤　分からない

エ　調査⑶について、感じておられること

（例：介護従事者の確保に向けた取組　など）

調査⑷　令和6年介護報酬改定に伴う影響について

　　　ア　介護報酬のマイナス改定による影響

①　大いに影響がある

②　若干、影響がある

③　影響はない

④　分からない

イ　上記アで①、②を選択された場合、その影響額

　①　月額数千円、年額数万円の減少　（実額（年額）　　　円）

　②　月額数万円、年額数十万円の減少（実額（年額）　　　円）

　③　上記以上の減少　　　　　　　　（実額（年額）　　　円）

　④　それ以外（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

ウ　調査⑷について、感じておられること

（例：都会とは収益率が違う　など）

調査⑸　処遇改善加算（新加算）の取得状況について

　　　ア　令和6年6月から処遇改善加算の取得状況

　　　　①　処遇改善加算Ⅰ

　　　　②　処遇改善加算Ⅱ

　　　　③　処遇改善加算Ⅲ

　　　　④　処遇改善加算Ⅳ

　　　　⑤　処遇改善加算Ⅴ

　　　イ　上記アで②～⑤を選択された場合、上位加算を算定しない理由

※　最も当てはまる理由3つを順に選択

　1位　　　　2位　　　　3位

　　　　①　賃金改善要件を満たせないから

この設問は3つ選択

　　　　②　キャリアパス要件を満たせないから

　　　　③　職場環境要件を満たせないから

　　　　④　加算要件がよくわからないから

　　　　⑤　賃金水準が上がりすぎてしまうから

　　　　⑥　その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　ウ　調査⑸について、感じておられること

（例：上位の加算取得に向け助言してほしい　など）

今後、国や県、保険者等へ要望することがあればお聞かせください。

（例：今後、必要な支援　など）

本調査は、訪問介護事業所を取り巻く現状について、圏域内の事業所の皆さんにお伺いしました。

今後は回答していただいた内容を基に、持続可能な介護サービスの提供に資するため、どういったことができるのか浜田市、江津市、広域行政組合で検討していきたいと考えます。

調査にご協力いただきありがとうございました。